

投票率上げる妙案は？

帯広 星槎高で選挙出前講座



投票率を上げるアイデアを記した紙を投じる生徒

帯広市選管による出前講座が、星槎国際高帯広キャンパスで行われた。「進路ゼミ」の授業を選択している1～3年生12人が、選挙の仕組みなどを学んだ。

選管の今克司課長は「政治が分からない、興味がない」「自分が1票入れたところで何も変わらない」など若者が選挙に行かない理由を紹介。その上で「せっかく与えられた権利。投票に行かなければ何も始まらない」と呼びかけた。

選挙権年齢を18歳以上に

引き下げる改正公職選挙法の成立を踏まえ、生徒たちは投票率が上がるアイデアを書いて投票する模擬投票を体験。「記念品を出す」

「パソコンや携帯電話からも投票できるようにする」などの考えを記し、投票箱に入れた。

(折田智之)